

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

平成30年06月27日

高知市長 殿

提出者  
住所 高知市北本町4丁目3番16号  
氏名 大和ハウス工業(株)高知支店  
支店長 天野 禎久  
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
電話番号 088-882-0510  
担当者 (家入) 088-882-0562

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

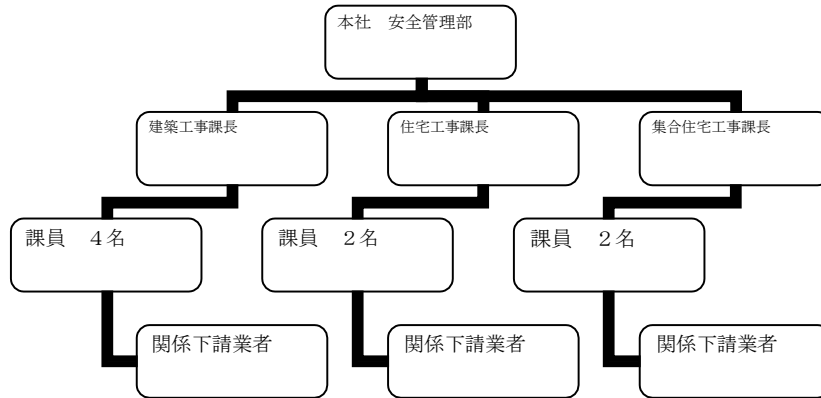
事業場の名称	高知市内の現場
事業場の所在地	高知市内
計画期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	総合工事業
②事業の規模	57億円
③従業員数	57人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	廃プラ : 破碎処理し、再生利用と埋立処分 金属くず : 破碎、圧縮処理し、再生利用 ガラスくず等 : 破碎処理し、再生利用と埋立処分 紙くず : 圧縮、焼却処理し、再生利用と埋立処分 がれき類 : 破碎処理し、再生利用と埋立処分 繊維くず : 圧縮、焼却処理し、再生利用と埋立処分 木くず : 破碎、圧縮、焼却処理し、再生利用と埋立処分

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 29 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別表1による	
	排 出 量	4,255.33 t	t
	(これまでに実施した取組) ・使用材料の工場加工 ・ボード類のプレカット ・梱包材の削減		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラ・がれき類・木くず他	
	排 出 量	2600 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・プレカット材料の推進 ・使用材料、工法の検討 ・余剰材の削減 ・リサイクルルートの確保 ・設計段階からの端材量の抑制		

産業廃棄物の分別に関する事項

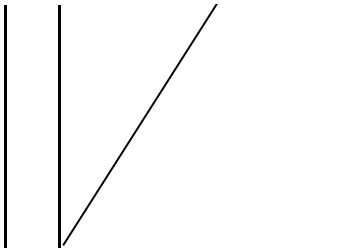
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・現場で発生する産業廃棄物、全てを分別実施。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・現状と同じ。

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	t	t

	<p>(今後実施する予定の取組)</p>
---	----------------------

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（    2 9    年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙1による	
	全処理委託量	4,255.33 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	4,051.21 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	1.00 t	t
	(これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当社の委託基準と処理基準の遵守</li> <li>・ 当社環境システムE Iシステムによる、廃棄物処理状況の管理</li> <li>・ 優良業者の選定と指導</li> <li>・ 法令の遵守</li> </ul>		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラ・がれき類・木くず他	
	全処理委託量	2600 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	200 t	t
	再生利用業者への処理委託量	2400 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	2 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・現状維持		
※事務処理欄			

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

廃棄物種類		処理方法	m3	処理方法別 換算.t	マニフェスト の種類
安定産廃	廃プラ/石綿含有産業廃棄物	埋立	6.40	1.28	通常
	廃プラ/その他	リサイクル(マテリアル)	44.50	8.90	通常
		埋立	19.95	3.99	通常
	金属くず/金属くず	リサイクル(マテリアル)	542.70	814.05	通常
		埋立	0.72	1.08	通常
	金属くず/その他	リサイクル(マテリアル)	196.50	294.75	通常
	金属くず/非鉄金属	リサイクル(マテリアル)	18.00	27.00	通常
	ガラ陶/ガラスくずおよび陶磁器くず	リサイクル(マテリアル)	2.00	3.00	通常
		埋立	4.52	6.78	通常
	ガラ陶/石綿含有産業廃棄物	埋立	25.00	37.50	通常
	ガラ陶/その他	リサイクル(マテリアル)	4.00	6.00	通常
	がれき類/コンクリートがら	リサイクル(マテリアル)	1,441.00	2,305.60	通常
	がれき類/アスコンがら	リサイクル(マテリアル)	85.70	137.12	通常
	がれき類/石綿含有産業廃棄物	埋立	13.00	20.80	通常
	がれき類/その他	リサイクル(マテリアル)	9.80	15.68	通常
		埋立	8.02	12.83	通常
	安定産廃品目総計		2,421.81	3,696.36	通常
管理産廃	汚泥/汚泥	リサイクル(マテリアル)	25.00	30.00	通常
	紙くず/その他	単純焼却	3.08	0.92	通常
		埋立	2.05	0.62	通常
	木くず/良品木くず	リサイクル(マテリアル)	202.00	101.00	通常
		サーマル(熱回収)	2.00	1.00	通常
	木くず/その他	リサイクル(マテリアル)	122.00	61.00	通常
		単純焼却	2.60	1.30	通常
		埋立	39.90	19.95	通常
	繊維くず/繊維くず	埋立	9.80	2.94	通常
	繊維くず/その他	単純焼却	0.10	0.03	通常
	ガラ陶/石膏ボード	リサイクル(マテリアル)	38.00	30.40	通常
		埋立	40.80	32.64	通常
	がれき類/その他	埋立	4.35	6.96	通常
	混合廃棄物/解体	埋立	24.50	24.50	通常
					通常
					通常
	管理産廃品目総計		516.18	313.26	通常
総計	排出量合計		2,937.99	4,009.62	通常
	リサイクル量合計		2,733.20	3,835.50	通常
	リサイクル率(%)		93.03%	95.66%	通常



廃棄物種類		処理方法	m3	処理方法別 換算.t	マニフェスト の種類
安定産廃	廃プラ/その他	リサイクル(マテリアル)	176.50	42.53	電子
	金属くず/金属くず	リサイクル(マテリアル)	18.80	28.87	電子
	金属くず/非鉄金属	リサイクル(マテリアル)	6.00	9.00	電子
	ガラ陶/ガラスくず及び陶磁器くず	リサイクル(マテリアル)	0.50	7.27	電子
	がれき類/コンクリートがら	リサイクル(マテリアル)	10.00	17.97	電子
	安定産廃品目総計		211.80	105.64	電子
管理産廃	紙くず/段ボール	リサイクル(マテリアル)	3.30	0.99	電子
	紙くず/その他	リサイクル(マテリアル)	50.50	15.66	電子
	木くず/良品木くず	リサイクル(マテリアル)	4.50	11.06	電子
	木くず/その他	リサイクル(マテリアル)	57.90	28.95	電子
	ガラ陶/石膏ボード(廃品)	リサイクル(マテリアル)	55.20	53.41	電子
	管理産廃品目総計		171.40	110.07	電子
総計	排出量合計		383.20	215.71	電子
	リサイクル量合計		383.20	215.71	電子
	リサイクル率(%)		100.00%	100.00%	電子

高知市 平成29年度実績  
別表1 平成29年4月1日～30年3月31日